



にいざの地域活動だより

～新座で「ボランティアをする」「働く」「学ぶ」ための情報紙～

発行:コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室

発行日:平成 26 年 1 月

第 36 号

～トピックス～

～「2014年中央ろうきん助成プログラム」のご案内～

「ひとづくり」「まちづくり」「くらしづくり」をテーマに、ボランティアグループやNPOなどの市民活動を支援することを目的に、2002年にスタートした助成制度です。

(1) スタート助成(活動開始資金): **上限30万円**

- ・新たな活動を開始するための助成で、団体の活動実績を問わない。
- ・活動の定着まで最長3年にわたって継続して助成を受けることができます。但し、年ごとに応募し、選考を受ける。

(2) ステップアップ助成(活動展開資金): **上限100万円**

- ・「スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体」が、さらにその活動を展開・定着させていくための助成。

2 助成対象団体

(1) 1都7県(茨木、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)を主たる活動の場としているボランティアグループや市民団体(NPO法人等)

(2) スタート助成は、おおむね団体設立から5年未満(任意団体期間含む)であり、支出規模500万円未満(直近年度実績)の団体を主な対象と想定しています。

(3) ステップアップ助成は、スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体が対象です。

3 対象分野

(1) ひとづくり: 未来をになう子どもや若者たちが、個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う活動

(2) まちづくり: 生活の場としての居住地や商店街などを魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動

(3) くらしづくり: 地域に生きる人が、さまざまな障害や困難を乗り越えて地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための活動

4 応募期間: 2014年1月6日(月)～2014年1月16日(木) <必着>

5 応募方法: 所定の応募書類のみ、折りたたまずに、郵便にてお送りください(持ち込み不可)。応募書類は最寄りの中央ろうきんの窓口、又は Web サイト(<http://www.rokin-ikiiki.com/>)からダウンロードできます。

6 問合せ: 中央ろうきん社会貢献基金 フリーダイヤル: 0120-86-6956(平日9時～18時)

～「NPO 基礎講座」を開催します!～

「どのように事業報告書を作成すればよいか知りたい」、「これから認定を取りたい」と考えている団体のために、NPO 法人の基礎から認定 NPO 法人まで専門家が分かりやすく解説します。

第1回	1月26日(土)13:30～16:30	「NPO 法人の設立と運営方法」・「NPO 法改正と認定 NPO」
第2回	2月2日(土)13:30～16:30	「NPO 法人のマネジメントの仕方」・「NPO 法人の会計と新会計基準」

受講料: 1,000 円 会場: 埼玉県県民生活総合センター(申込みは電話または来館 9:00～17:15)

【申込み・問合せ先】

(財)いきいき埼玉 活動支援担当 (電話: 048-728-7116)

～新座市市民公益活動補償制度～安心してボランティアや市民活動を行うために～

～登録は新座市役所コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室で～

新座市市民公益活動補償制度は、ボランティアをはじめ市民活動を行っている方々に代わって市が保険料を負担することで市民活動中の事故を救済し、市民の皆さんが安心して活動に参加できるよう補償する制度です。(市民の皆さんが、保険料を支払う必要はありません。)

登録方法/コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室にある登録申請書に必要書類を添付して提出してください。(申請書は、市ホームページ(<http://www.city.niiza.lg.jp/>)からもダウンロードできます。)

詳しくは、コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室 048-477-1583(直通)までお問い合わせください。



～市民ボランティア活動体験レポート～

～「傾聴グループちようちよ」取材しました～



皆さんは、自分の話を一生懸命聴いてもらい、嬉しくなった経験はありませんか? 「傾聴」とは、「相手のところに寄り添い熱心に話を聴くこと」と言われています。今回は、そんな活動をされている社会福祉協議会のボランティア登録団体「傾聴グループちようちよ」取材しました。この団体は、社会福祉協議会主催の平成24年度傾聴ボランティア養成講座の受講生有志で設立し、市役所第三庁舎の2階にあるにいざ生活支援センターをはじめとした

市内の高齢者福祉施設や個人のお宅に訪問しお話を聴く活動をしています。各自が出来る範囲で活動に参加し、月1回の定例会でお互いの報告し合います。

「活動日に施設で避難訓練やフラダンス教室があり、お話を聴くだけでなく、利用者の方と一緒に参加した。」「施設利用者の方に顔を覚えてもらえて、次に会ったときに挨拶してもらい嬉しかった。」など、活動の様子や嬉しかったことなどを、いきいきと報告していました。聴いているメンバーも大きくなすいている方や質問する方など様々ですが、誰もが積極的に情報交換をしていました。

メンバーの皆さんからは、「忙しくて傾聴活動が出来なかったときでも、定例会で話を聞くだけで勉強になる。」「活動を通して傾聴は、ボランティアの時だけでなく、仕事や子育て、介護などの日常でも大切だと実感できた。」「新しい生活を見つけられた。自分の人生が楽しくなったような気がする。」などと湧き出した声を聞くことができました。

平成24年10月に設立し、約1年が過ぎた現在、15名のメンバーでにぎやかに活動しています。「まだまだ試行錯誤の段階で、これからどんどん依頼者の期待に答えていきたい。」と代表の山田さん。

「傾聴グループちようちよ」は、日常生活において「聴く」ということの大切さ、素晴らしさを感じながら活動を続けています。お問い合わせは新座市社会福祉協議会048-480-5705まで。



～地域で働く～

シルバー人材センター

シルバー人材センターは、高齢者の能力を活かした社会参加を目指し、活力ある地域社会づくりに貢献しています。

市内在住の健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも入会できます。まずはお気軽にご相談ください。

《入会説明会》

開催日時		場所
1月19日(日)	午前10時～正午	新座市シルバー人材センター (堀ノ内3-4-11)
2月 3日(月)		
2月16日(日)		
3月 3日(月)		

対象／60歳以上の方
定員／各20名程度
※途中入場不可
問合せ／公益社団法人新座市
シルバー人材センター
(048-481-4305)へ



新座市ふるさとハローワーク

タッチパネル式の求人検索機から、埼玉県をはじめ全国の最新求人情報がどなたでも簡単に検索・閲覧できます。

利用時間／月曜日～金曜日・午前9時～午後5時

場所／新座市役所第二庁舎1階

問合せ／新座市ふるさとハローワーク 048-477-1859(直通)



～ボランティア依頼・登録～

生涯学習ボランティアバンク

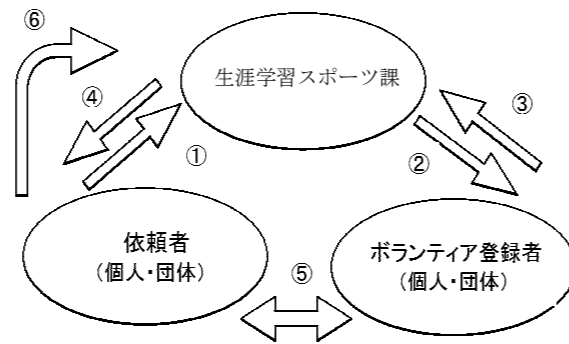
様々な知識や経験、優れた技術や技能を持ち、それらをボランティア活動を通して地域に還元したいという方(団体)に、指導者として登録をいただいています。

これから学習活動に取り組もうとする方(団体)に対して、お手伝いできるボランティアの方(団体)を紹介する制度です。

① 依頼 ② 打診 ③ 返答 ④ 紹介 ⑤ 直接交渉 ⑥ 報告

問合せ／生涯学習スポーツ課 048-424-9616(直通)

<http://www.c-niiza.ed.jp/shougaigakushu/volunteer/index.html>



～現在募集中のボランティア情報～

分野	事業等の名称	担当課	事業(活動)の内容	活動時期・場所
国際	ワンナイトステイ	コミュニティ推進課 048-477-1583	日本語国際センター研修生のホームステイ 受入れ(原則として1泊2日)	適宜実施 各家庭
国際	日本語学習支援員	教育相談センター 048-477-7204	来日して間もない児童生徒に、基本的な日本語会話の支援	年間通じて活動 市内小・中学校
防犯	新座市 自主防犯パトロール	市民安全課 048-477-2502	各町内会区域内でのパトロール (主に児童・生徒の登下校時)	通年活動 防犯パトロール実施町
福祉	みどり学園保育補助	障がい者福祉課	保育活動の補助	みどり学園
福祉	トワイライトステイ	子ども家庭応援室 048-424-9608	保護者の帰宅が遅い家庭の児童の、夕方から夜にかけての預かり、夕食や入浴の提供	適宜実施 協力家庭宅
福祉	新座市ファミリー・サポート・センター事業	子ども家庭応援室 048-424-9161	保育施設までの子ども送迎等、仕事と育児の両立のために必要な援助活動	適宜実施 協力家庭宅
福祉	お父さん応援隊	子ども家庭応援室 048-424-9608	①市民まつりこどもひろばへの参加 ②お父さんと一緒にふれあいウォーク ③お父さん応援隊写真展の開催など	①10月②11月 ③1月下旬～2月下旬 市役所ほか
福祉	新座市児童センター 応援団	新座市児童センター 048-479-8822	児童センターでスタッフとともに、子どもの育ちや学びを見守り、支える。 例)子どもと一緒に遊ぶ、赤ちゃんの見守り等	随時 児童センター
福祉	テイサービス 介助ボランティア	福祉の里 048-481-2910	タオルたたみ、お茶入れ、ゲームの参加、食事の準備、食器洗い、散歩介助、障がい者福祉センターで実施する各種講座補助など	通年、午前・午後・1日 本人の希望する時間帯 福祉の里
環境	新座市ボランティア リーダー	コミュニティ推進課 048-477-1583	指定された公共施設等における花の植栽や花苗・種子の手配など年間を通じて満遍なく花をさかせるために必要な活動	随時募集
環境	にいざ まち美化パートナー	環境対策課 048-481-6769	団体ごとに行う市内道路の清掃美化活動	概ね各団体月1回活動 市内
環境	彩の国ロードサポート 制度	環境対策課 048-481-6769	県管理道路の清掃活動及び歩道に設置された植樹帯等を行う植栽等の美化活動	年4回以上 県管理道路
環境	違反簡易広告物除去 推進員	環境対策課 048-481-6769	推進団体ごとに提出された除去活動計画書に従い、市内の違反簡易広告物の除去	適宜実施 市内
生涯学習	生涯学習 ボランティアバンク	生涯学習スポーツ課 048-424-9616	生涯学習ボランティアバンクに登録している個々の登録内容で、市民からの依頼に応じて活動	随時活動 市内
教育	ピア・サポーター	教育相談センター 048-477-7204	学校・家庭等での不登校児童生徒や集団不適応児童生徒への支援	適宜実施 小学校、中学校、適応指導教室「ふれあいルーム」

ボラ急募!! 地域支え合いボランティア(有償ボランティア)

新座市では、新座市社会福祉協議会を実施主体とし、支援が必要な高齢者や障害者の小さな困りごとを地域の支え合いによって解決する地域支え合いボランティア制度を導入するため、ボランティアを募集しています。あなたの元気をぜひボランティア活動にいかしてみませんか?

【応募資格】市内にお住いでボランティア活動に理解及び意欲のある20歳以上の方

【謝礼】1時間600円分の地域通貨券(アトム通貨)で謝礼

【活動内容】買い物支援、病院付添い、庭の草取り、部屋の掃除等

問合せ 新座市社会福祉協議会 電話:048-480-5705

社会福祉協議会ボランティアセンター

新座市社会福祉協議会では、新座市ボランティアセンターを設置し、ボランティアに関する相談やボランティア団体への支援などのほか、福祉のこころを伝える福祉教育事業などを推進しています。

問合せ／新座市社会福祉協議会ボランティアセンター 電話048-480-5705

<http://www.niizashakyo.or.jp/volunteer/index.html>

問合せ: コミュニティ推進課ボランティア・地域活動支援室(新座市役所本庁舎2階)

TEL: 048-477-1583(直通)

URL: <http://www.city.niiza.lg.jp>